



44

か も がわしゅうけい 加茂川修景

新潟県加茂市加茂川

加茂市は、新潟県のほぼ中央に位置し、粟ヶ岳に源を発する清流加茂川が市街地を縦貫し、三方を緑に囲まれた街である。東部は山岳地域、西部は平野地帯で良質米が生産されるほか、果樹の栽培も盛んな街である。〔文化・観光〕青海神社、長瀬神社、県立自然公園、加茂山公園、後面

市街地を加茂川が流れている加茂市は、自然環境に恵まれた風光明媚な街である。京の賀茂神社の分霊をまつったといわれる青海神社があり、街の風情も京都に似ていることから、北越の小京都といわれている。

ところが、昭和四二年、四四年のたび重なる集中豪雨は、加茂川を氾濫させ甚大な被害を与えた。このため河川改修をすすめるとともに、環境整備もあわせて行い、河川公園を設置するとともに、昔ながらのホタル舞う加茂川を再現することとした。

市民のやすらぎ、憩いの場として、各種イベントがひらかれ、市民による河川清掃、小学生による花壇づくりも行われるなど、広く市民に愛される新しい加茂川にと生まれかわった。

